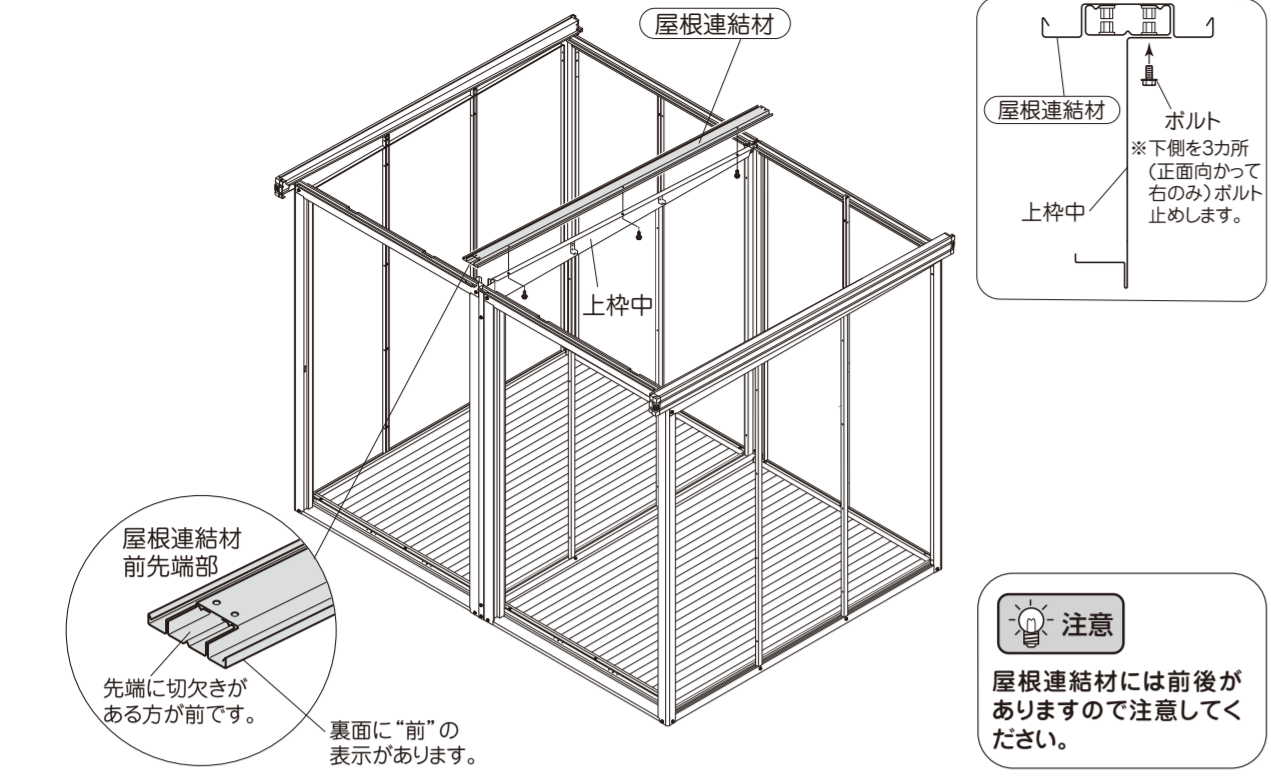


12 屋根連結材の取付け

① 屋根連結材を上枠中に取付けます。

1518型	1522型
使用梱包	LL5-1604
使用ボルト数	3本

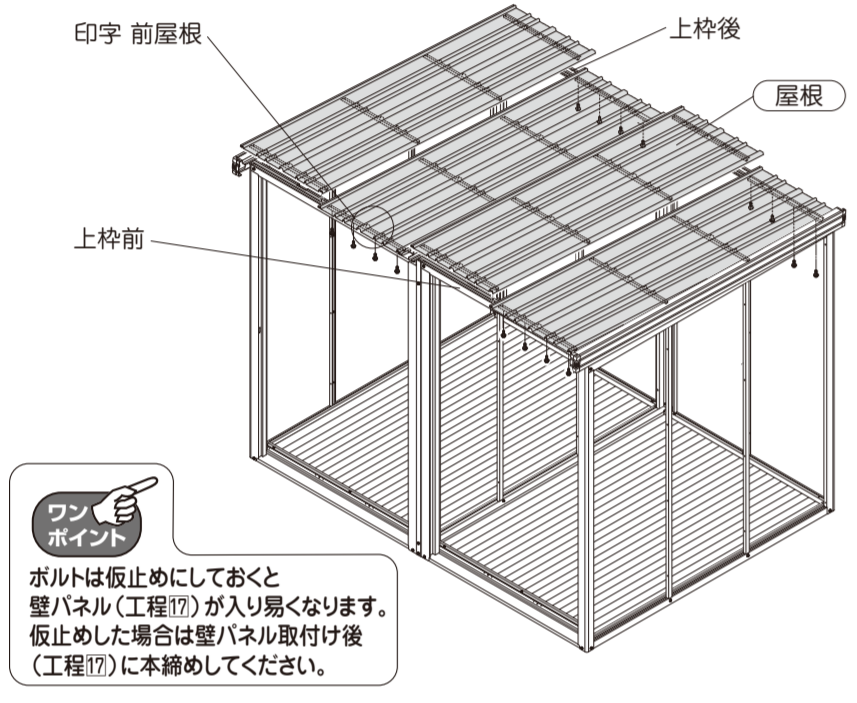


注意 屋根連結材には前後がありますので注意してください。

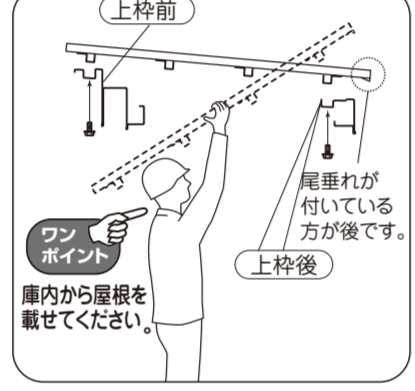
13 屋根の取付け

① 屋根を連結部の右側、左側それぞれ右端から順番に載せて上枠前、上枠後にボルト止めします。
※裏面に「前屋根」の印字がある方を前にします。

1518型	1522型
使用梱包	LM5-0931
使用ボルト数	32本



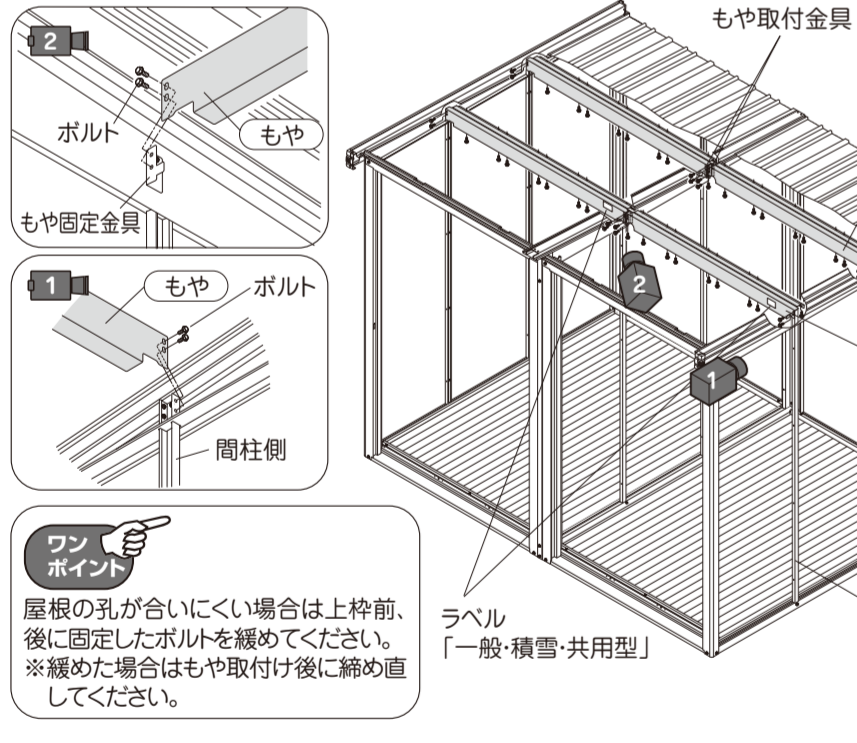
注意 屋根は正しく重ねてください。正しく重ねないとボルトの固定孔が合わなくなります。また漏水の原因にもなります。



14 もやの取付け

① もやを正面から間柱側・もや取付金具・間仕切り間柱に載せてボルト止めします。
② もやと屋根をボルト止めします。

1518型	1522型
使用梱包	LM5-0513
使用ボルト数	48本



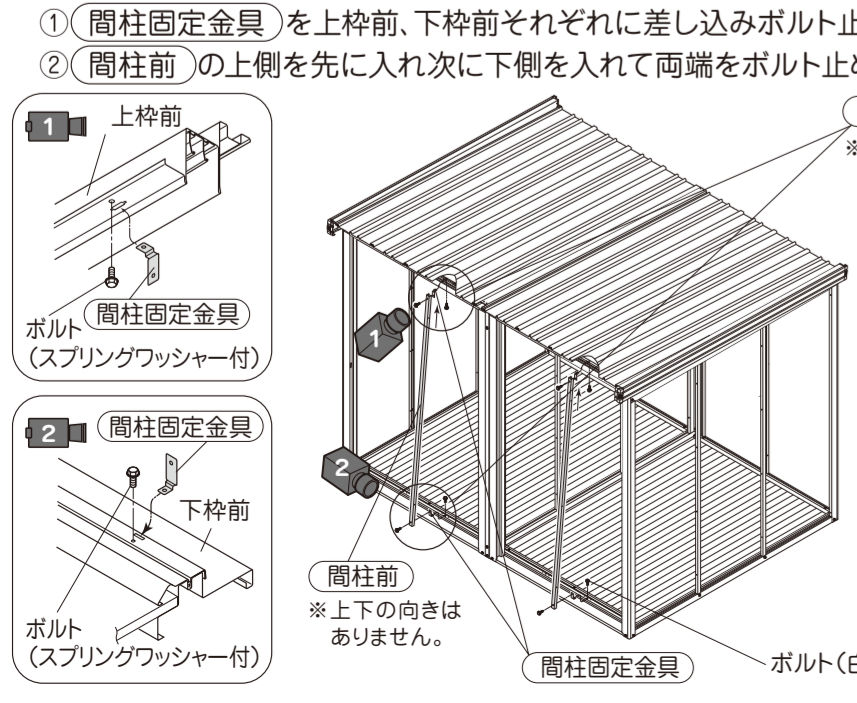
注意 もやは4本共同形状です。一番前には「一般・積雪・共用型」のラベルが貼り付けてある（もやを取り付けてください）。

ワンポイント 屋根の孔が合いにくい場合は上枠前、後に固定したボルトを緩めてください。※緩めた場合はもや取付け後に締め直してください。

15 間柱前の取付け

注意 工場出荷時の扉の開口は、左側開口となっていますが、右側開口にも変更できます。それぞれの開口により、部品の取付け位置が異なりますので開口に応じて読み替えてください。

1518型	1522型
使用梱包	LL5-0123
使用ボルト数	20本



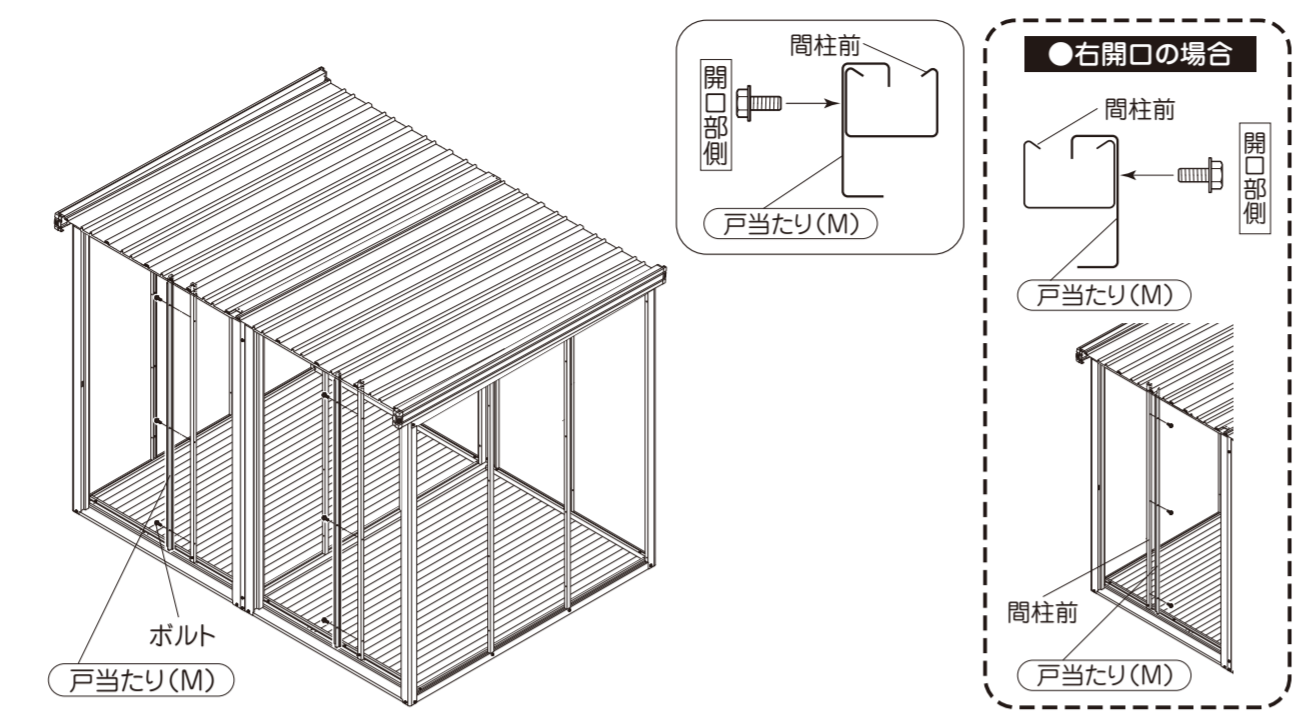
① 間柱固定金具を上枠前、下枠前それぞれに差し込みボルト止めします。
② 間柱前の上側を先に入れて次に下側を入れて両端をボルト止めします。

注意 間柱前（右開口の場合）のボルト（スプリングワッシャー付）※○部は4本共ボルト（スプリングワッシャー付）で固定してください。

16 戸当たりの取付け

① 戸当たり（M）を間柱前に仮止めします。
※扉吊り込み後に扉に干渉しないように前後調整して固定してください。- 工程21参照

1518型	1522型
使用梱包	LM5-0415
使用ボルト数	6本

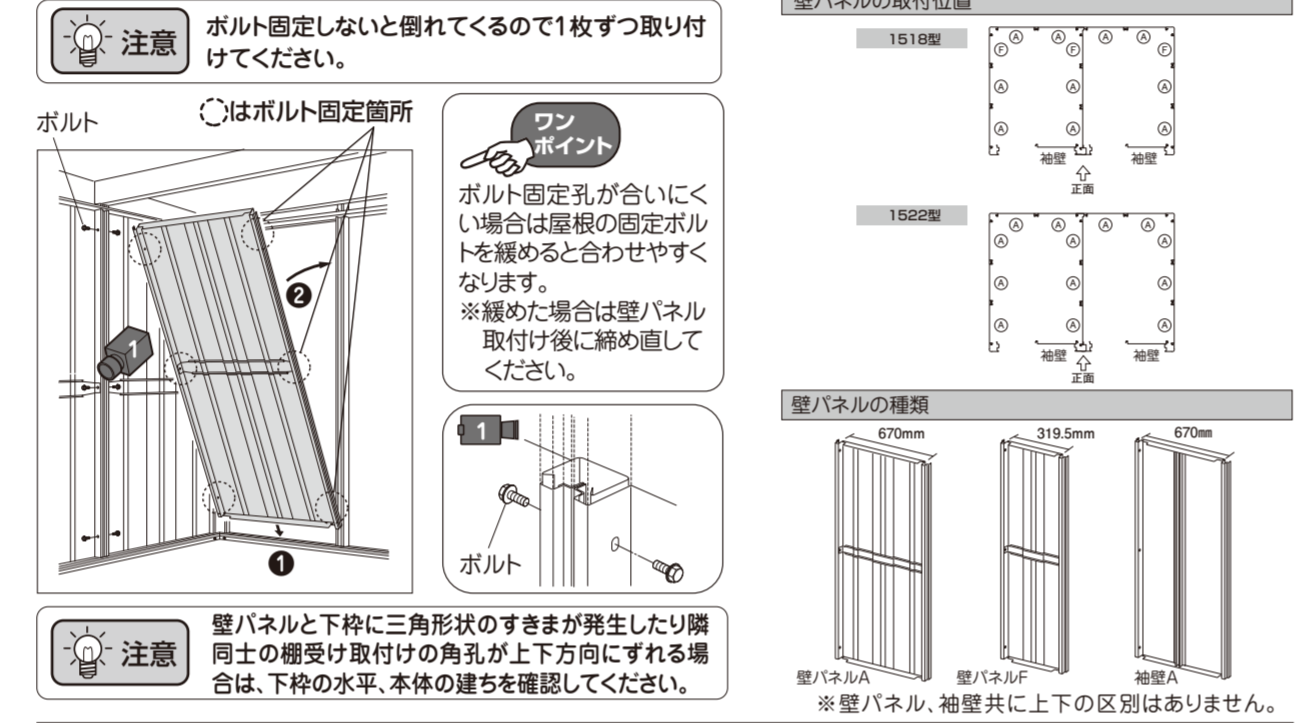


右開口の場合 間柱前、戸当たり（M）、間柱前、戸当たり（M）

17 壁パネル・袖壁の取付け

① 室内から（壁パネル・袖壁パネル）をはめ込みます。
② 柱・間柱にボルト止めします。

1518型	1522型
使用梱包	LM5-1003
使用ボルト数	90本

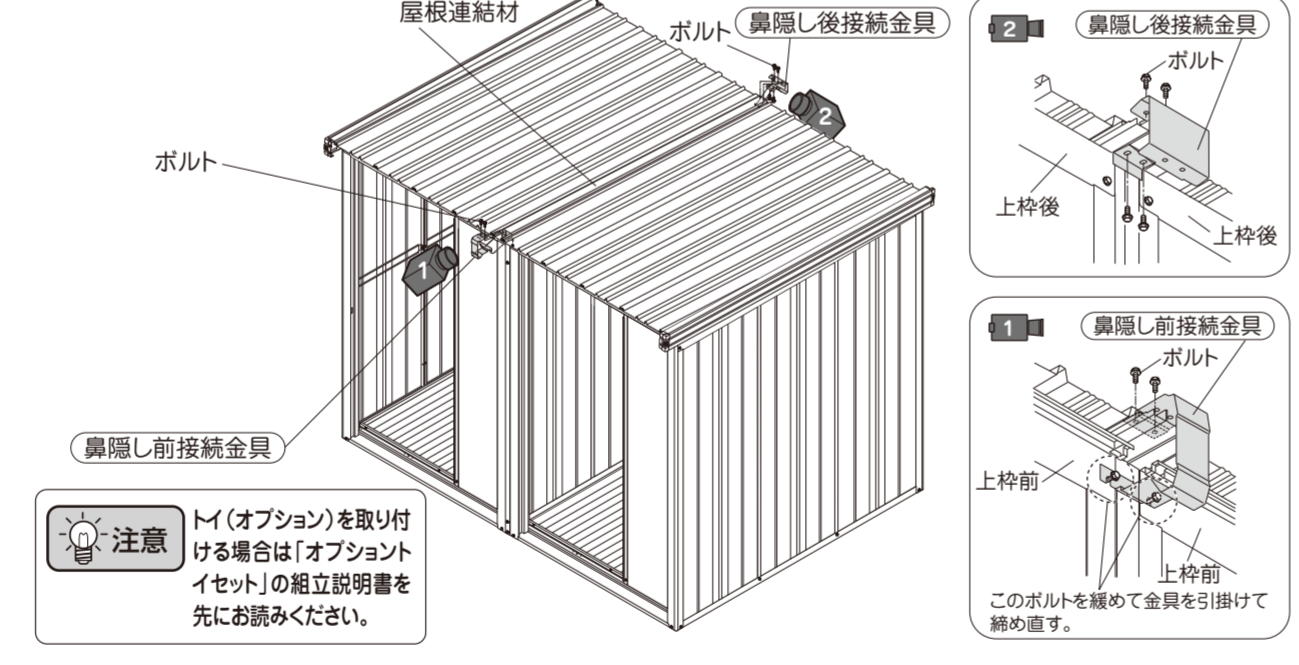


注意 壁パネルと下枠に三角形のすきまが発生したり隣同士の継ぎ目取付けの角孔が上下方向にずれる場合は、下枠の水平、本体の建ちを確認してください。

18 鼻隠し接続金具の取付け

① 鼻隠し前接続金具を屋根連結材の前端部と上枠前にボルト止めします。上枠前のボルトを一旦ゆるめ、鼻隠し前接続金具の下部切欠きをひっかけボルトを締め直します。
② 鼻隠し後接続金具を屋根連結材の後端部にボルト止めします。

1518型	1522型
使用梱包	LL5-0173
使用ボルト数	6本

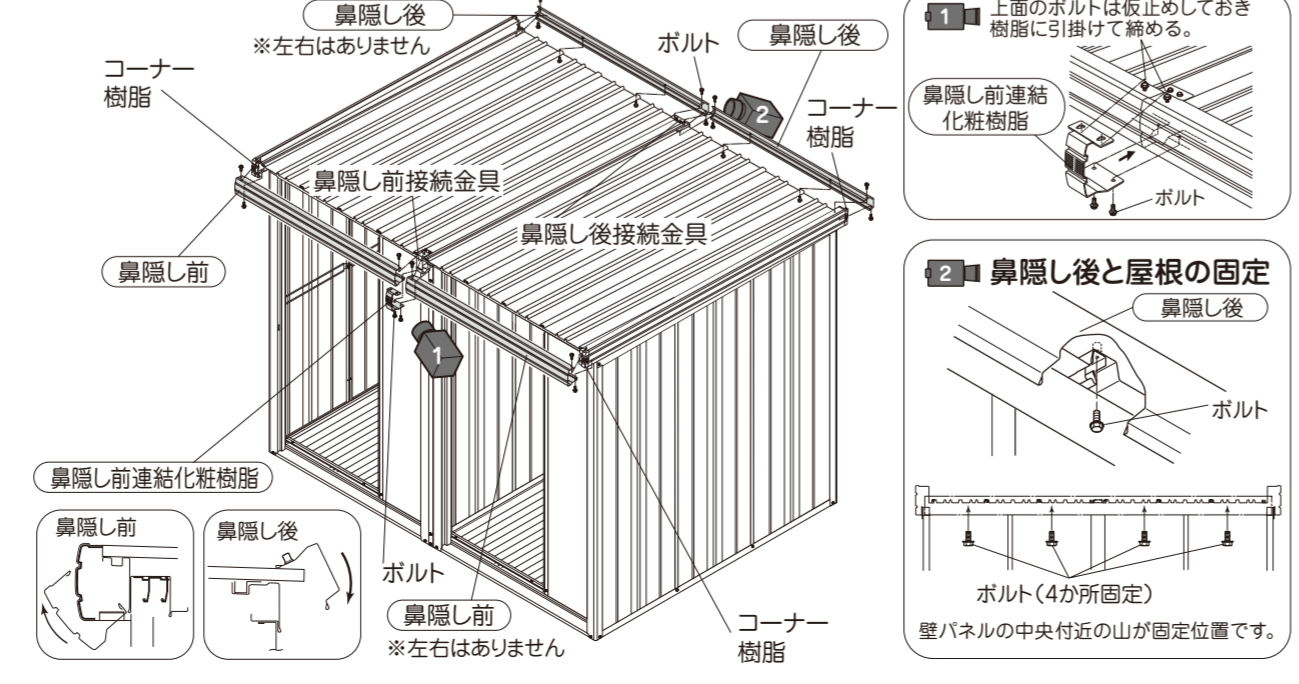


注意 トイ（オプション）を取り付ける場合は「オプションセット」の組立説明書を先にお読みください。

19 鼻隠しの取付け

① 鼻隠し前をコーナー樹脂、鼻隠し前接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。連結部分は鼻隠し前連結化粧樹脂を上からかぶせてボルト止めします。
② 鼻隠し後をコーナー樹脂、鼻隠し後接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。
③ 鼻隠し後と屋根をボルト止めします。

1518型	1522型
使用梱包	LM5-1103
使用ボルト数	20本

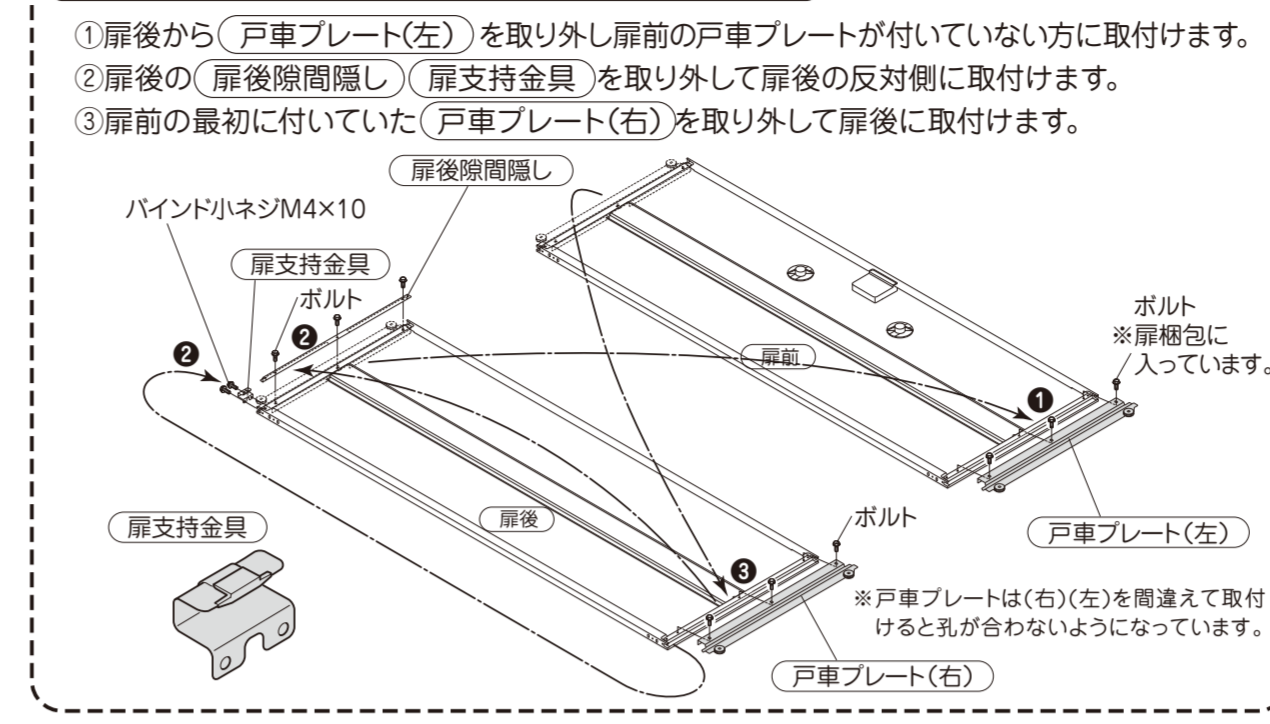


注意 鼻隠し後と屋根の固定はボルト（4か所固定）壁パネルの中央付近の山が固定位置です。

20 扉吊元変更（右開口に変更する場合のみ）

注意 右側開口にする場合のみ吊元変更を行ってください。左開口の場合はこの工程は必要ありません。

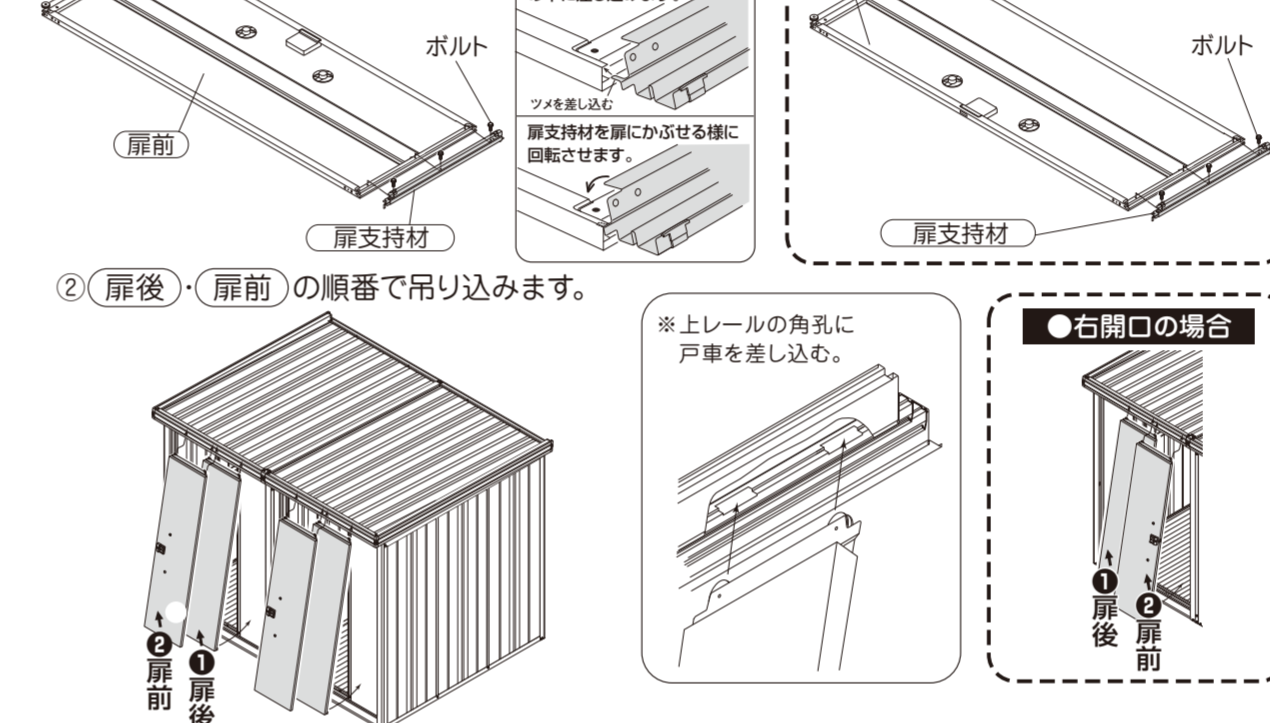
使用ボルト数	0本
--------	----



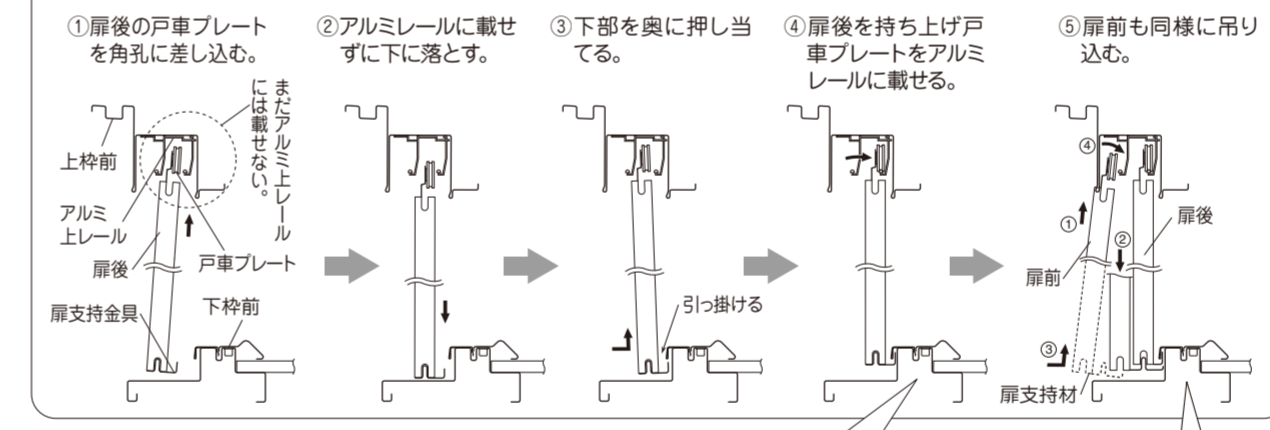
21 扉の吊り込み

① 扉支持材を扉前に取り付けます。
② 扉後・扉前の順番で吊り込みます。

1518型	1522型
使用梱包	LM5-1703
使用ボルト数	0本



扉の吊り込み手順

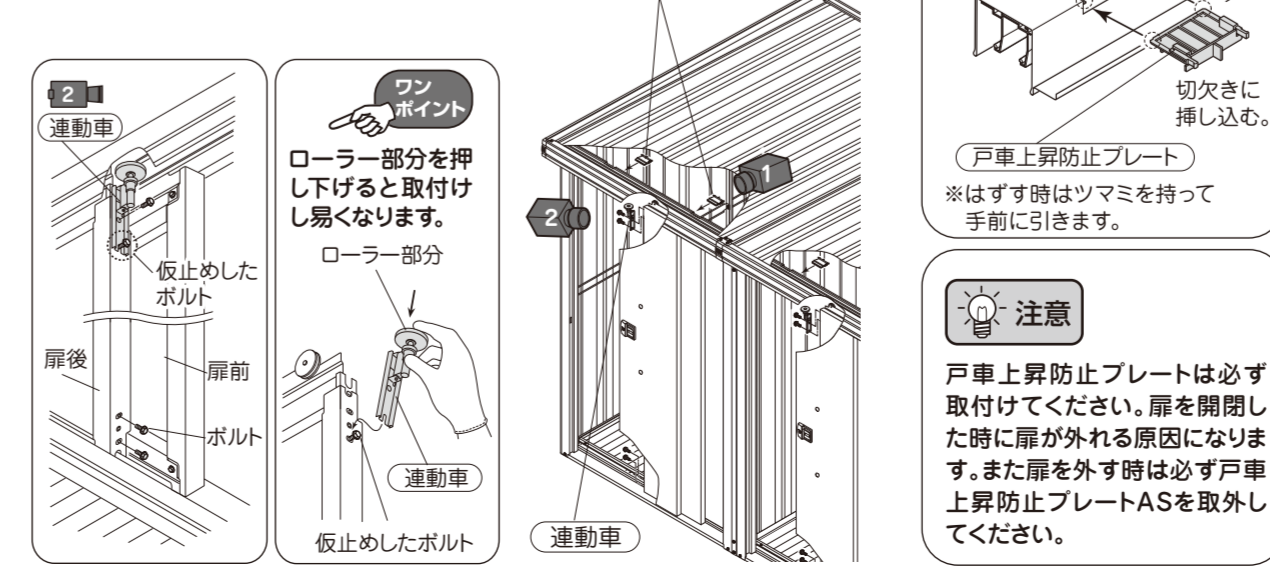


③ 戸当たり（M）と扉補強の隙間が4mm程度になる位置で戸当たり（M）を固定してください。
④ 扉後下部のボルト孔を塞ぎます。

22 戸車上昇防止プレート・連動車の取付け

① 戸車上昇防止プレートを上枠前に取付けます。（6か所）
② 扉後の連動車取付け部下部の固定孔にボルトを仮止めします。（ネジ部分を5mm程度残してください）
③ 連動車のローラー部分を押し下げながら下部切欠きを仮止めたボルトに引っ掛けます。
④ 連動車をボルトで固定します。（仮止めたボルトも締め込んでください）
⑤ 扉後下部のボルト孔を塞ぎます。

1518型	1522型
使用梱包	LL5-0123
使用ボルト数	8本

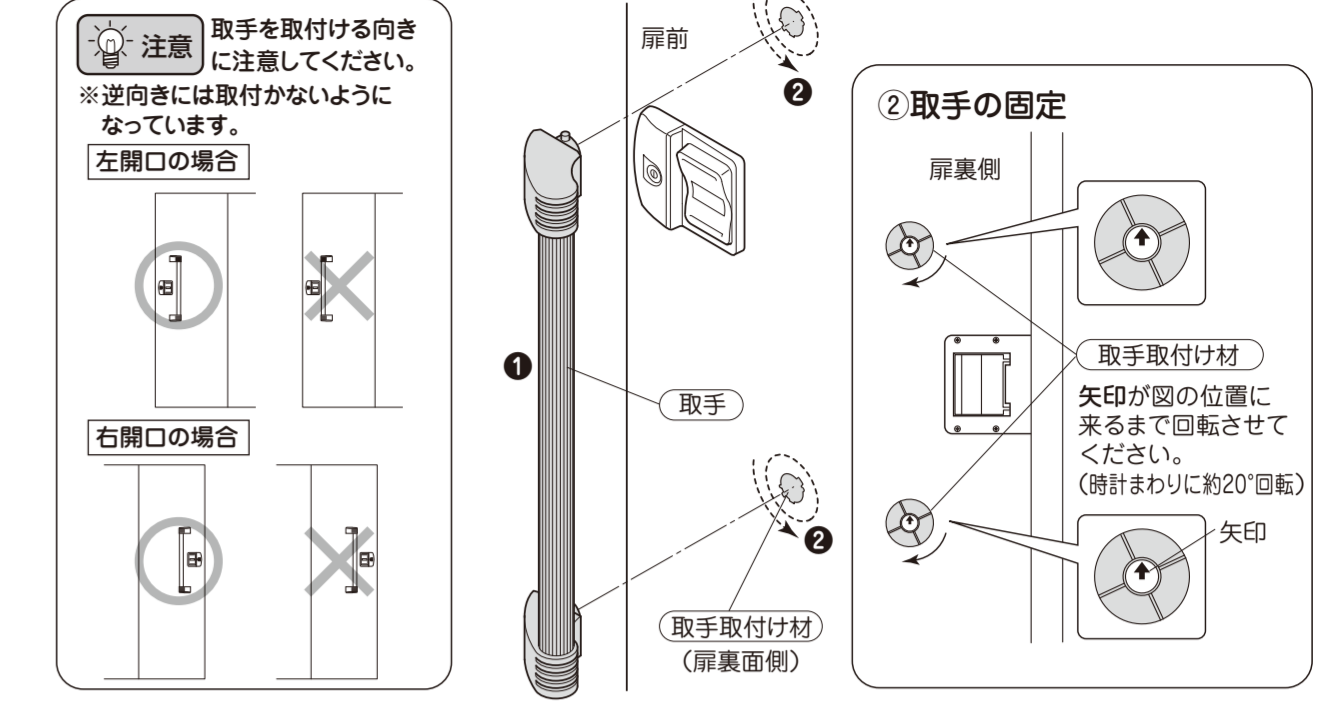


注意 戸車上昇防止プレートは必ず取付けてください。扉を開閉した時に扉が外れる原因になります。また扉を外す時は必ず戸車上昇防止プレートASを外してください。

23 取手の取付け

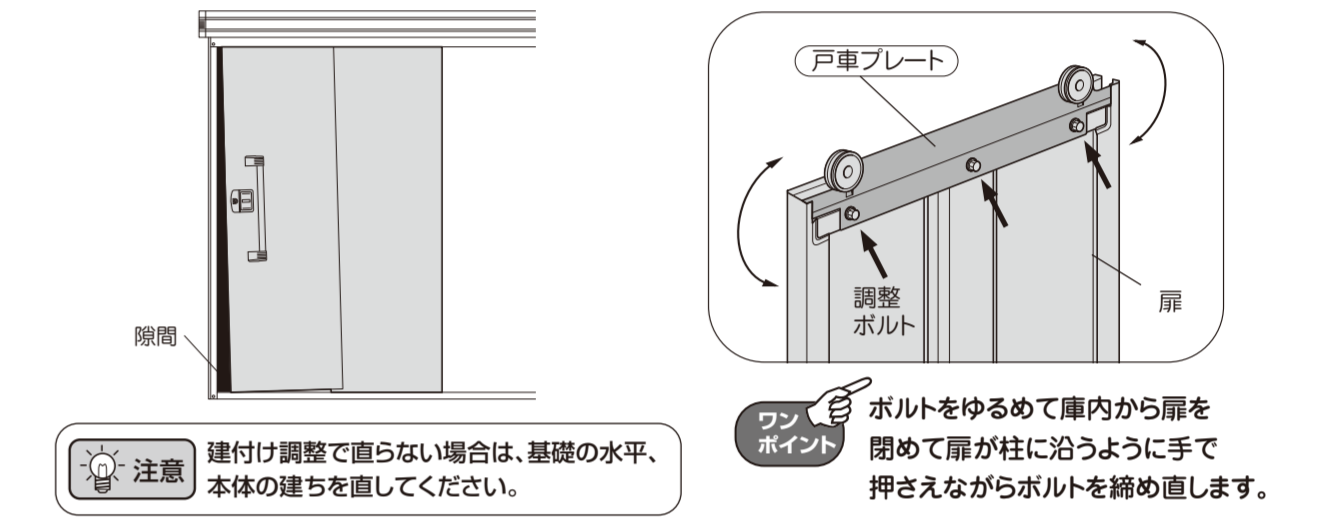
① 取手を扉前の取付け孔に差し込みます。
※向きがありますので注意してください。
② 扉裏の取手取付け材を回して取手を固定します。

1518型	1522型
使用梱包	LM5-1703
使用ボルト数	0本



24 扉の建付け調整

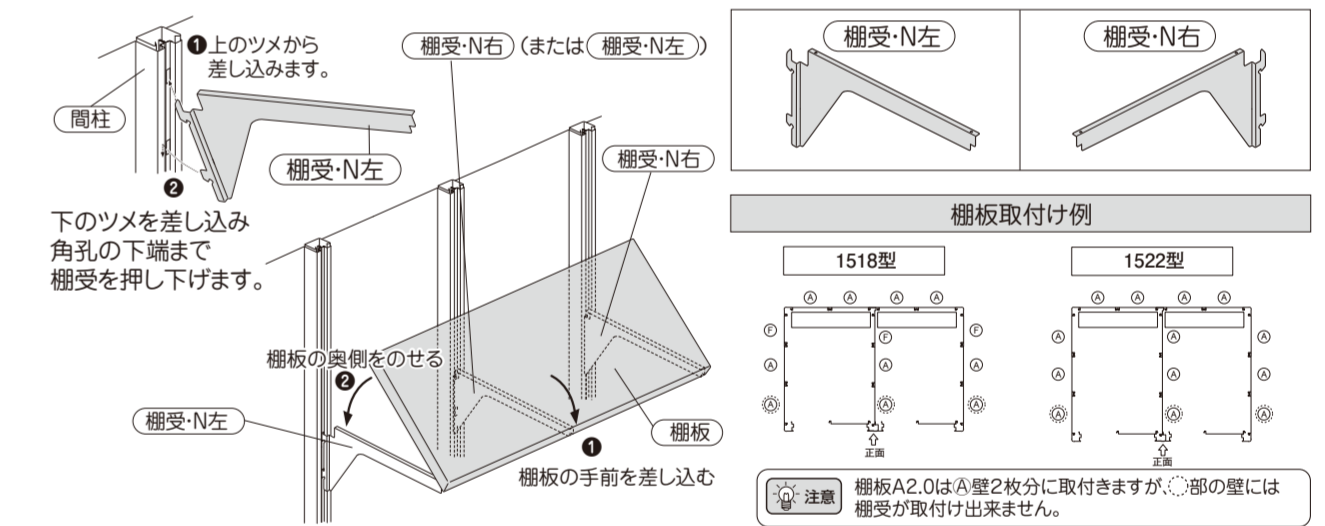
① 扉を開けて柱と扉との隙間を確認します。隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト（調整ボルト）をゆるめて調整します。



25 棚板の取付け

① 棚受を窓の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
② 棚板を棚受の先端に差し込んでから取付けます。（標準で棚板A2.0が1棟につき2枚付いています。）

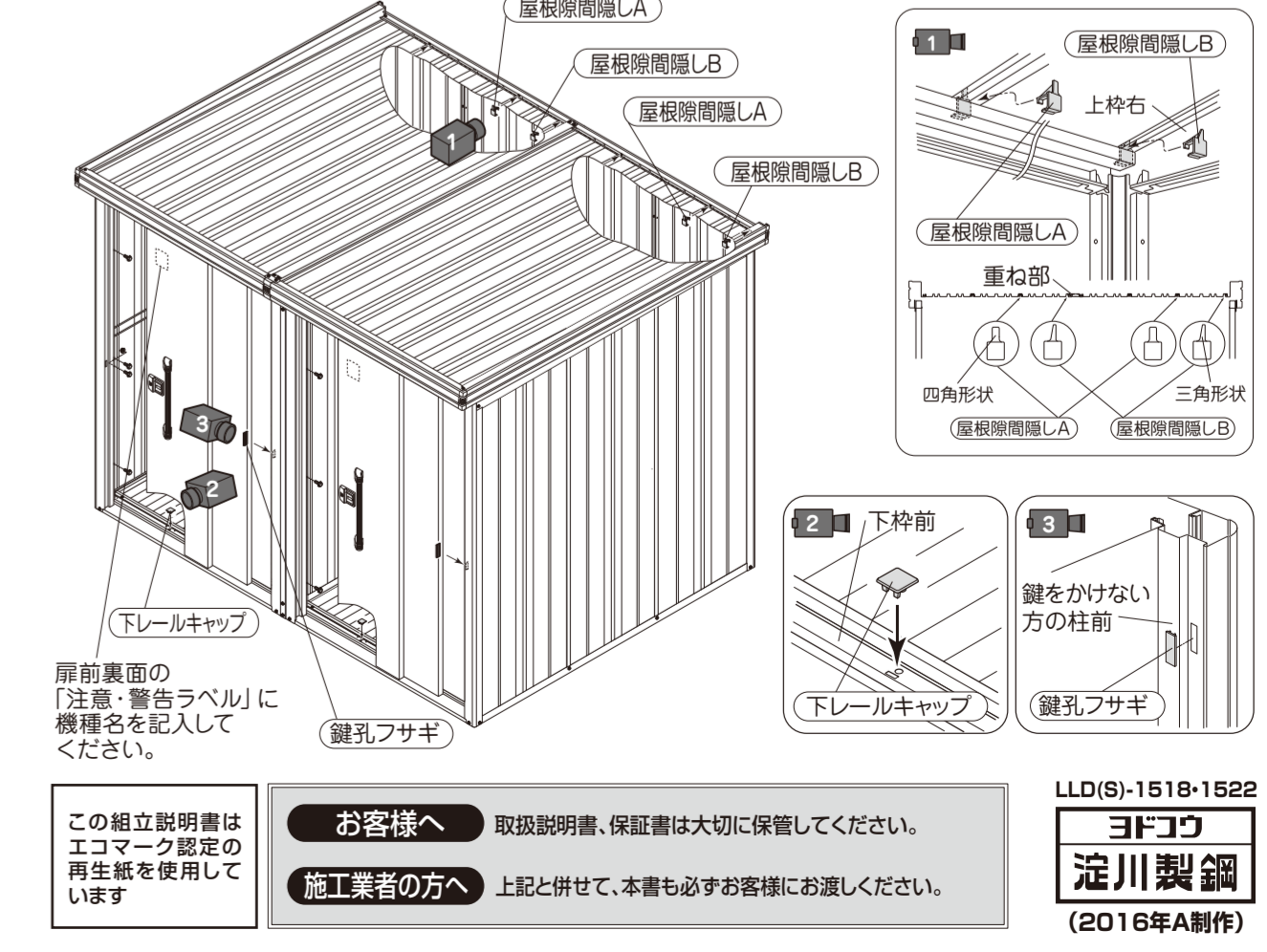
1518型	1522型
使用梱包	LM5-1903
使用ボルト数	0本



26 その他部品の取付け

① 扉裏面の注意・警告ラベルに機種名を記入します。
② 屋根隙間隠しAを上枠後の屋根の重ね部に（屋根隙間隠しB）を上枠後の屋根と上枠右の重ね部、屋根と屋根連結材の重ね部に取付けます。
③ 下レールキャップを下枠前に取付けます。
④ 鍵孔フサギを袖壁側の柱前に取付けます。
⑤ 柱前、中柱前の扉があたる方の孔をボルトで塞ぎます。

1518型	1522型
使用梱包	LL5-0123
使用ボルト数	7本+ナット1個



お客様へ 取扱説明書、保証書は大切に保管してください。
施工業者の方へ 上記と併せて、本書も必ずお客様にお渡ください。